



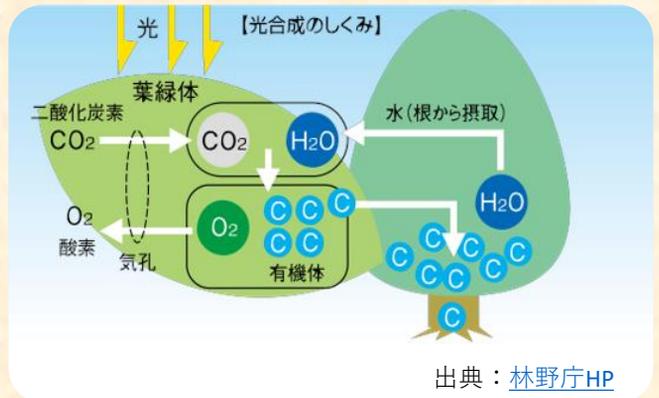
森林教室を開催しました！



令和7年5月20日、22日に「芝浦創造の森」において芝浦工業大学柏中学校の2年生を対象に森林教室を実施しました。平成20年に学校分収林として生徒の手により植栽されてから今年で17年目となります。

開講にあたり当支署長から地球温暖化と森林の役割について話がありました。立木は光合成により地球温暖化の要因である二酸化炭素を吸収し、固定します。伐採後、住宅等の身近な木材に利用されている間も固定し続けていることをわかりやすく説明しました。

また、森林は適切な手入れがされることで光合成が促進されます。木が大きく成長し、より多くの二酸化炭素を固定することで地球温暖化防止に役立つことを学んで頂きました。



その後、林業体験として生徒は「枝打ち、除伐、玉切り」を行いました。初めての経験でも積極的にノコギリでスギの枝や幹を切り、楽しそうに手入れをしていました。また、自ら切ったスギ材の樹皮をむくと現れる木肌に「めっちゃスベスベ!!」と驚いた様子でした。

今回の森林教室では生徒たちに林業体験を通して森林・林業の役割について理解を深めてもらうことが出来たと思います。

これからも森林・林業について興味・関心を持ち、森林を大切にしたいと思えます。



除伐体験の様子



枝打ちの様子

